

1 学習用具について

- 筆箱の中身 えんぴつ : 5本 (毎日, 家でけずってきます。)
2B (上学年はB、1年生は3Bや4Bでもよい)
(キャップは飾りがついていないもの)
- 赤青えんぴつ : 1本ずつ (高学年はボールペンもよい)
- 消しゴム : (かたち, 色, においなど特別でないもので
しっかりと名前を書けるもの)
- じょうぎ : 1本 (15 cm ~ 20 cm で, できるだけ透明な物)
- ネームペン : 1本



(引きだしの中)

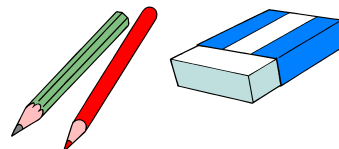
- 道具箱 のり, はさみ, クレヨン, セロテープ
三角じょうぎ, コンパス, 分度器
(学年に合わせて準備をしましょう。)

教科書	筆箱	細尺
ノート	色鉛筆	学習
資料集	他	用具

※ その他は, 学習に必要で先生に言われたものだけを入れておきます。
(必要のない色ペンは持ってきません。)

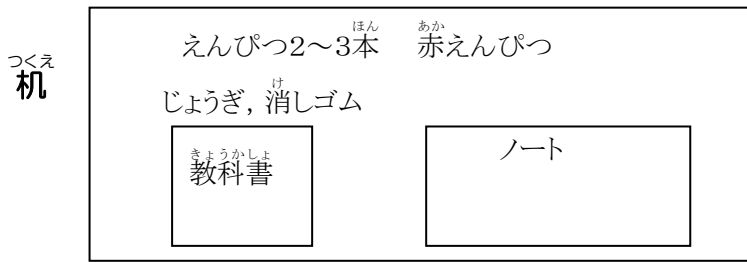


- えんぴつは毎日家でけずります。先が丸まってきたら休み時間にけずり, 授業中はけずりません。(学級のえんぴつけずり器を使い, 自分では持ってきません。)
- 下じきは, 無地や柄があまりないシンプルなものを使います。下学年は紙下じきかソフト下じきを使います。
- シャープペンは日常の学習では使わないので持ってきません。校外学習などで使う場合は, 先生に相談します。
- キーホルダーなどはつけません。
筆箱やランドセルに人形やマスコットをつけていることがあります。トラブルのもとです。また, 防犯ブザーのじゃまにもなります。いらぬものはつけないようにします。
- その他に学習に必要なものは持ってきてはいけません。
- 持ち物を大切にすることも必ず名前を書きます。



2 学習の準備

- 休み時間に入るときは、次の時間の準備をしてから休みます。



- ※ 筆箱は引きだしに入れておきます。
- ※ ノートは開いておきます。

- トイレは休み時間のうちにすませておきます。(外遊びはしません)
- 特別教室に移動するときは、学級全員がそろって静かに並んで移動します。
- チャイムがなったら、すぐに自分の席に着いて静かに待ちます。
チャイムがなり終わる前には、座っているようにします。
すわったら、1分間黙想をして授業をうけます。

3 「はじめ・おわり」のあいさつ

- 係の合図で姿勢を正します。「始めましょう」「終わりましょう」の言葉言ってから、しっかりと「礼」をします。高学年は、「礼」「お願いします」「ありがとうございました」(言葉と「礼」を同時にしないようにします。)

4 学習中

すわった姿勢

- 机と体の間は、にぎりこぶ一つ分くらい開け、足は床にきちんとつけます。
- いすに深く腰掛けて背筋を伸ばし、手はひざの上におきます。
※ 「手はひざ」「足は床」「背筋ピンと」



聞くとき

- 手はひざの上に置き、姿勢を正して聞きます。
- 話をする人を向いて、「目と耳と心」でしっかりと聞くようにします。
- 途中で発言したくなくてもだまって最後まで聞きます。
- 自分の考えとくらべながら聞きます。(うなずきやあいづちをしながら)



挙手するとき

- 腕を真っ直ぐ伸ばして挙げます。「はい」と言うときは一度だけにします。

話すとき

- 名前を呼ばれたら、「はい」とはっきり返事をして、静かにいすの横に立ちます。
- みんなの方を向いて、はっきりとした声で話します。
「発表話型」や「声のものさし」を利用しましょう。
- 最後の言葉までしっかりと聞こえるように話します。

